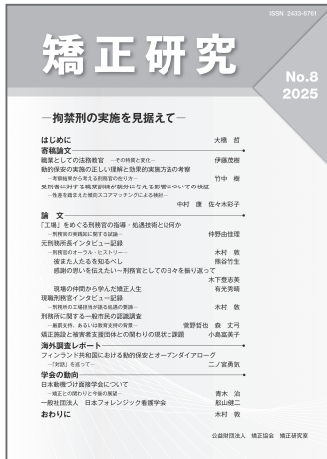


◆ 矯正協会 出版案内 ◆

矯正研究 第8号



(B5版・税込み1,870円)

◎ 本号では、駒澤大学の伊藤茂樹教授から職業としての法務教官の特質に関する論文、矯正局及び矯正研修所効果検証センターから刑事施設における動的保安や職業訓練に関する論文を御寄稿いただきました。

◎ また、刑務官の指導・処遇技術、元刑務所長及び現職刑務官のインタビュー記録、刑務所に関する一般市民の認識調査、矯正施設と被害者支援団体との関わりについての当研究室の研究成果、フィンランドにおけるオープンダイアログ等に関する調査レポート、日本動機づけ面接学会及び日本フォレンジック看護学会の学会動向を掲載しました。

寄稿論文

- ・職業としての法務教官 ―その特質と変化― 伊藤 茂樹
- ・動的保安の実施の正しい理解と効果的实施方法の考察 竹中 樹
- ―考察結果から考える刑務官の在り方―
- ・受刑者に対する職業訓練が就労に与える影響についての検証 中村 康、佐々木彩子
- ―性差を踏まえた傾向スコアマッチングによる検討―

論文

- ・「工場」をめぐる刑務官の指導・処遇技術とは何か 仲野由佳理
- ―刑務官の実践知に関する試論― 木村 敦
- ・元刑務所長インタビュー記録 ―刑務官のオーラル・ヒストリー―
- 彼また人たるを知るべし（熊谷 竹生）
- 感謝の思いを伝えたい～刑務官としての日々を振り返って（木下登志美）
- 現場の仲間から学んだ矯正人生（有光 秀晴）
- ・現職刑務官インタビュー記録 ―刑務所の工場担当が語る処遇の要諦― 木村 敦
- ・刑務所に関する一般市民の認識調査
- ―厳罰支持、あるいは教育支持の背景― 菅野 哲也、森 丈弓
- ・矯正施設と被害者支援団体との関わり現状と課題 小島富美子

海外調査レポート

- ・フィンランド共和国における動的保安とオープンダイアログ
- ―「対話」を巡って― 二ノ宮勇気

学会の動向

- ・日本動機づけ面接学会について―矯正との関わりと今後の展望― 青木 治
- ・一般社団法人 日本フォレンジック看護学会 船山 健二

『矯正研究』1～8号の御注文は、下記矯正研究室までお願いいたします。